



昭和小 第22号

校長室便り
文責
生田 文明

根を育てよう

夢を叶えるために



二月六日（火）の光っ子集会（全校集会）では、春に花を咲かせるためには、今の時期のまとめの学習が、とても大切なことをタンポポを例に挙げ、子どもたちに説きました。

タンポポは、今のこの時期、校庭だけでなく、アスファルトや石垣の隙間から芽を出し、葉を地面にぴったりと張り付け、北風や冬の寒さに耐えています。そして、春になると、茎が伸び始め、花をつけます。厳しい環境の中でも成長し、花を咲かせるためには、地下にある根がとても大切です。そこで、実際にタンポポの根を子どもたちに見てもらい、根の長さや太さを示し、根の役割を説明しました。

子どもたちも、寒さに負けずに、学校での一日一日の生活や学習を大切にすることで、タンポポのような丈夫な根が育ち、夢や希望の花を咲かせることができることを伝えました。

学年のまとめの大切な時期だからこそ、自分の夢を叶えるために、自分自身の根を大きく育てていきましょう。



なわとび大会



二月八日（木）に、なわとび大会を開催しました。一・二年生は、前とび、後ろとび、持久とび、選択種目として、前・後・あや・交差・二段とびのいずれかに挑戦してもらいました。三年生以上は前とび、後ろとび、あやとび、交差とび、二段とびに持久とびをおこないました。

三十秒間で、百回以上も前とび、後ろとびができる児童もいて、驚かされました。また、持久飛びでは、制限時間（一・二年生・五分、三年生以上・十分）いっぱい続ける児童が八名もいました。

学年が上がるにつれ、上手になっていく子どもたち。その成長の姿にいつも感動させられます。また、本大会で、自己ベストを出した児童も半数以上いました。自分の力を出せた大会となりました。来年の大会も、今から楽しみで。

避難訓練（津波に備えて）

一昨年の四月の熊本地震。尊い命が奪われ、多くの被害が出ました。もし、また同じような地震が起きたら、津波が押し寄せたら。それらのことを想定した地震津波避難訓練を二月八日に実施しました。

緊急地震速報（訓練）を受け、すぐに机の下へ。揺れが収まってから、運動場へ避難。次に津波のおそれがあるとの情報を受け、指定された津波避難ビルまで移動しました。津波避難ビルまで約1kmですが、全員懸命に走り、約十分で移動を完了することができました。

地震、津波はいつ来るかわかりません。各家庭でも避難先については、ぜひ確認しておいてください。

